



IXIL 縦すべり出し窓 グレモン 小開口アーム 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●アーム・アーム受け取付けねじは $2.0+0.5N \cdot m$ { $20+5kgf \cdot cm$ }、連結板取付けねじは $3.0 \pm 0.5N \cdot m$ { $30 \pm 5kgf \cdot cm$ }のトルクで止めてください。部品の脱落、開閉不良、作動不良の原因になるおそれがあります。

■取付け上のお願

●取外したロック受け、ロック受けスペーサー、外れ止めピース、外れ止めピース取付けねじは再度使用しますので紛失しないようにしてください。

●取付け後、必ず小開口状態、全開状態になることを確認してください。

■部品・ねじ一覧表

記号	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼
姿図							
商品コード	Z-01 L/R BXVH	1	2	1	1	2	1

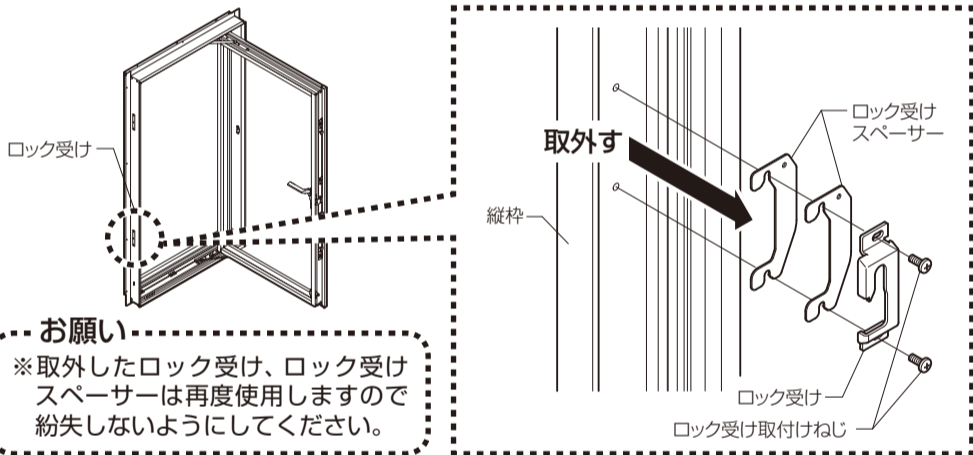
■取付け順序

1 ロック受け(下部側)の取外し

縦枠下部側のロック受けのロック受け取付けねじを取外し、ロック受けとロック受けスペーサーを取外してください。

※リプラス以外の場合、サッシ出荷時はロック受けスペーサーが2枚取付けされていますが、現場によっては1枚もしくは付いていない場合もあります。

※リプラスの場合、サッシ出荷時はロック受けスペーサーが3枚取付けされています。調整時は1枚以上残してください。アーム受けと枠取付けねじが干渉し、作動不良の原因になるおそれがあります。

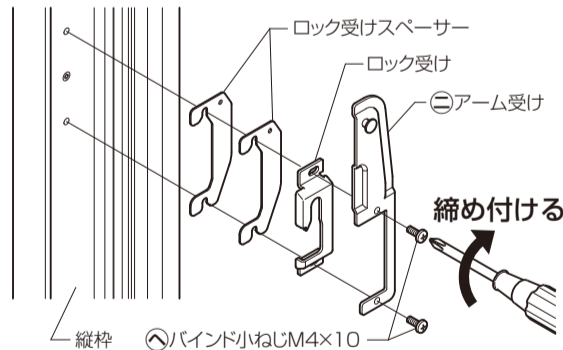


2 アーム受けの取付け

1で取外したロック受けスペーサー、ロック受けと㊹アーム受けを㊷バインド小ねじM4×10で取付けてください。

▲注意

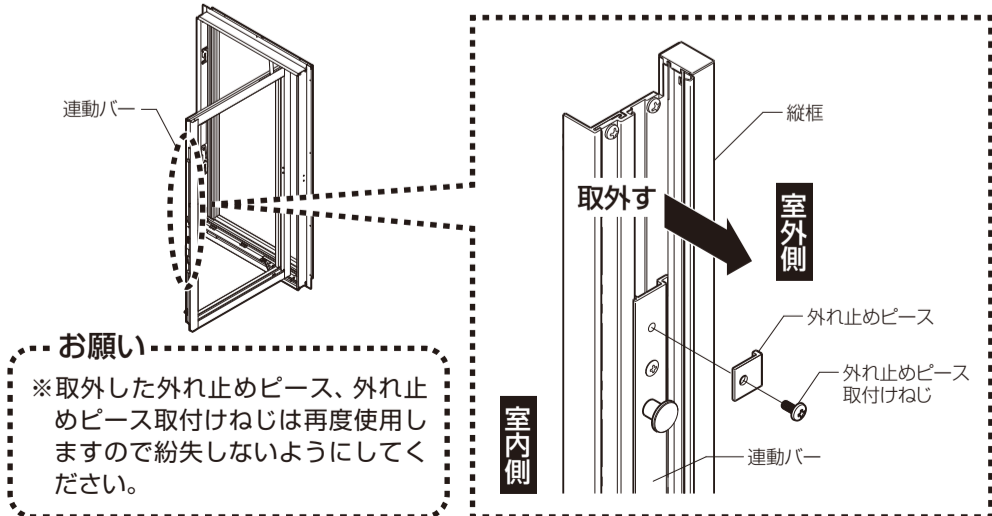
●アーム・アーム受け取付けねじは $2.0+0.5N \cdot m$ { $20+5kgf \cdot cm$ }のトルクで止めてください。部品の脱落、開閉不良、作動不良の原因になるおそれがあります。



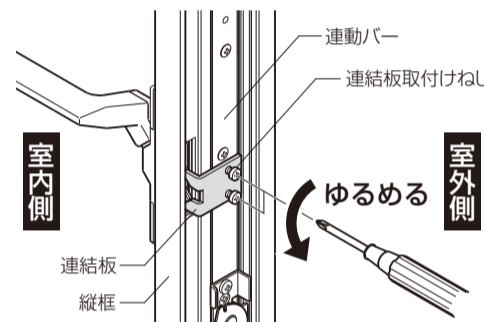
3 連動バーの取外し

①連動バー上中下3カ所の外れ止めピースを取外します。

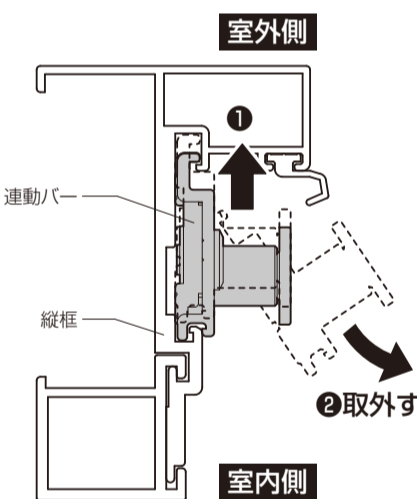
※サッシサイズにより上下2カ所の場合があります。



②連動バーに付いている連結板取付けねじをゆるめます。

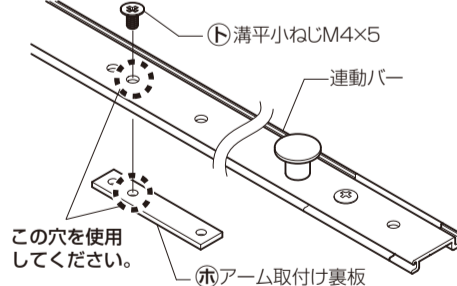


③連動バーを室外側に寄せてから傾けて縦枠から取外します。



4 アーム取付け裏板の取付け

㊺アーム取付け裏板を連動バーに㊼薄平小ねじM4×5で取付けてください。



5 連動バーの取付け

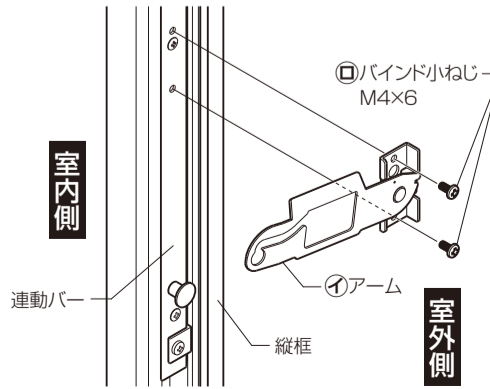
縦枠に連動バーを「3連動バーの取外し」と逆の手順で取付けます。

▲注意

●連結板取付けねじは $3.0 \pm 0.5N \cdot m$ { $30 \pm 5kgf \cdot cm$ }のトルクで止めてください。部品の脱落、開閉不良、作動不良の原因になるおそれがあります。

6 アームの取付け

④アームを連動バーに㊶バインド小ねじM4×6で取付けてください。



▲注意

●アーム・アーム受け取付けねじは $2.0+0.5N \cdot m$ { $20+5kgf \cdot cm$ }のトルクで止めてください。部品の脱落、開閉不良、作動不良の原因になるおそれがあります。

7 障子の開閉確認

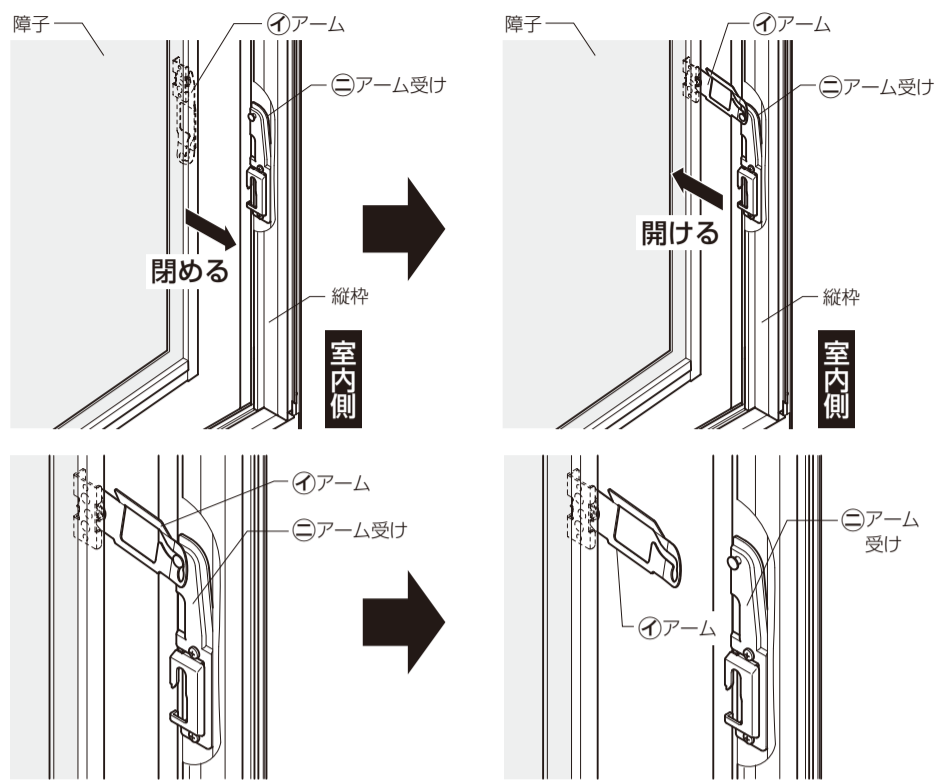
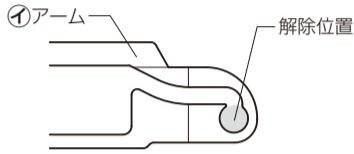
お願い
※取付け後、必ず小開口状態、全開状態になることを確認してください。

①小開口状態の確認

- 障子を閉めると自動的に小開口状態になります。再度障子をあけて、小開口状態になっているか確認してください。
- 障子を閉めた状態でハンドル操作ができることを確認してください。

②全開状態の確認

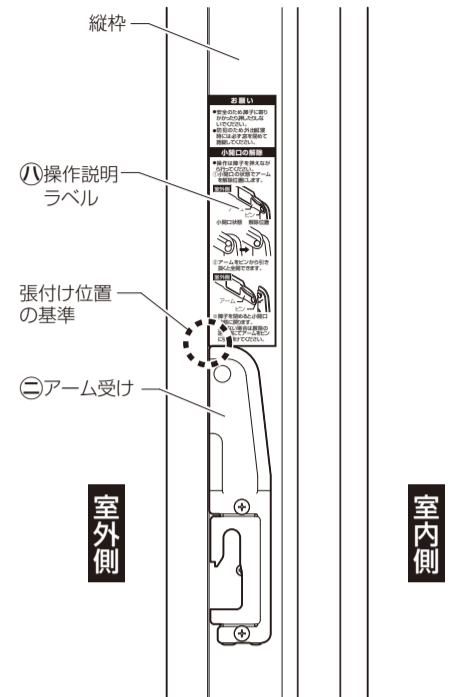
- ①アームを解除位置にて㊸アーム受けから抜き、障子を90°まであけることができるか確認してください。(障子を閉めると再び小開口状態に戻ります。)



※障子が閉まらない場合、ハンドルの操作が重い場合、小開口状態にならない場合は、障子の建付け調整、ロック受けの調整、ロック受けスペーサーの調整を行ってください。

8 操作説明ラベルの張付け

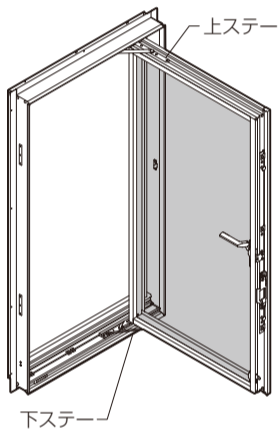
- 下図のように㊸アーム受けを張付け位置の基準にして操作説明ラベルを張付けてください。



9 障子の建付け調整

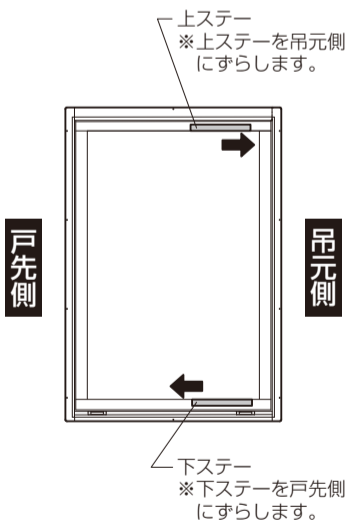
■障子の戸先が下がっている場合

上・下ステーで調整してください。



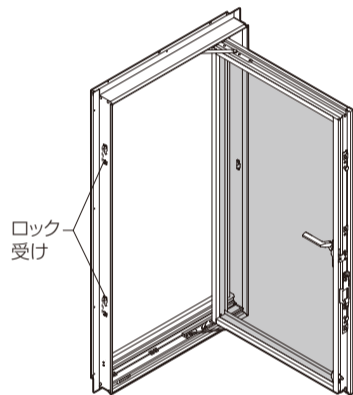
●上下ステーの調整

- ※上・下のステーの固定穴は長穴になっています。戸先が下がっている場合は、下図のようにステーの位置を調整してください。
- ※ステーの固定ねじを一度ゆるめて調整します。



■ハンドル操作が重い場合

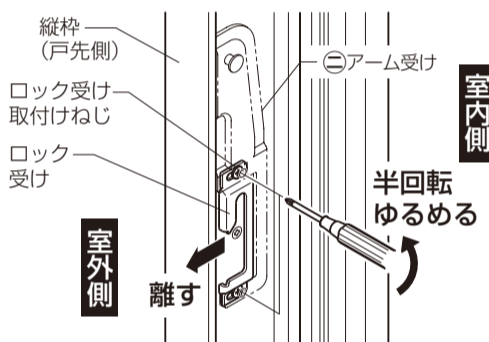
ロック受けまたは、ロック受けスペーサーで調整してください。



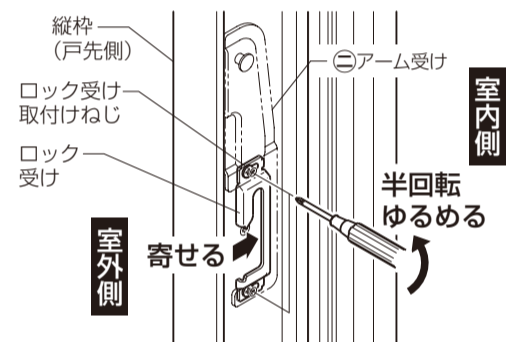
●ロック受けの調整

- ※枠と障子が引寄り、ハンドル操作ができる範囲でロック受けを調整してください。
- ※ロック受け取付けねじをゆるめ(上下半回転)、位置を調整してください。
- ※ねじをゆるめすぎると、ねじ・スペーサーの落下、紛失につながります。

[ハンドルの操作が重い場合]



[ハンドルの操作が軽い場合]



●ロック受けスペーサーの調整(上部の場合)

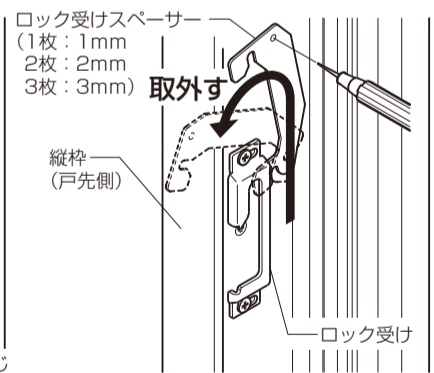
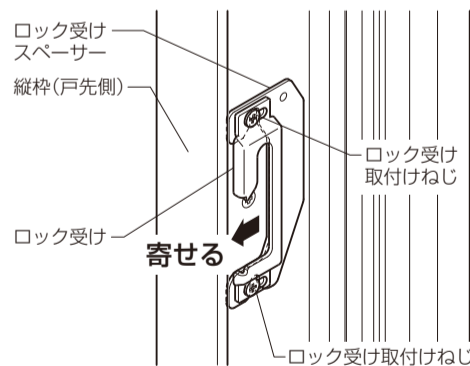
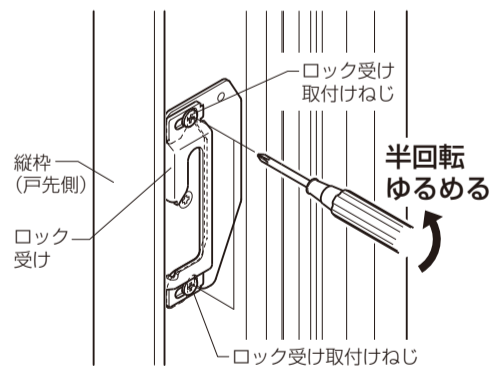
- ※リプラス以外の場合、サッシ出荷時はロック受けスペーサーが2枚取付けされていますが現場によっては1枚もしくは付いていない場合もあります。
- ※リプラスの場合、サッシ出荷時はロック受けスペーサーが3枚取付けされています。
- ※①～③の作業を上部のロック受けで行ってください。

- ①ロック受け取付けねじをゆるめます。(上下半回転)
- ※ねじをゆるめすぎると、ねじ・スペーサーの落下、紛失につながります。

- ②ロック受けを室外側に寄せてから、スペーサーを取外します。

- ※引抜きにくい場合は、先の細い工具でスペーサーの穴にひっかけて引抜いてください。
- ※スペーサーを1枚取外すと1mm、2枚外すと2mm、3枚外すと3mm、ロック受けが縦枠側に寄ります。

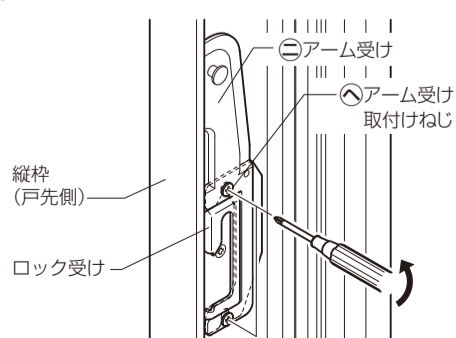
- ③枠と障子が引寄り、ハンドル操作ができる範囲でロック受けを調整してください。(ロック受けの調整を参照)



●ロック受けスペーサーの調整(下部の場合)

- ※リプラス以外の場合、サッシ出荷時はロック受けスペーサーが2枚取付けされていますが現場によっては1枚もしくは付いていない場合もあります。
- ※リプラスの場合、サッシ出荷時はロック受けスペーサーが3枚取付けされています。調整時は1枚以上残してください。アーム受けと枠取付けねじが干渉し、作動不良の原因になるおそれがあります。
- ※①～③の作業を下部のロック受けで行ってください。

- ①㊸アーム受け取付けねじを取外します。



- ②ロック受けスペーサーを外して、ロック受け、アーム受けを取付けてください。
- ※スペーサーを1枚取外すと1mm、2枚外すと2mm、ロック受けが縦枠側に寄ります。リプラスの場合、スペーサーを1枚以上残してください。アーム受けと枠取付けねじが干渉し作動不良の原因になるおそれがあります。

- ③枠と障子が引寄り、ハンドル操作ができる範囲でロック受けを調整してください。(ロック受けの調整を参照)

